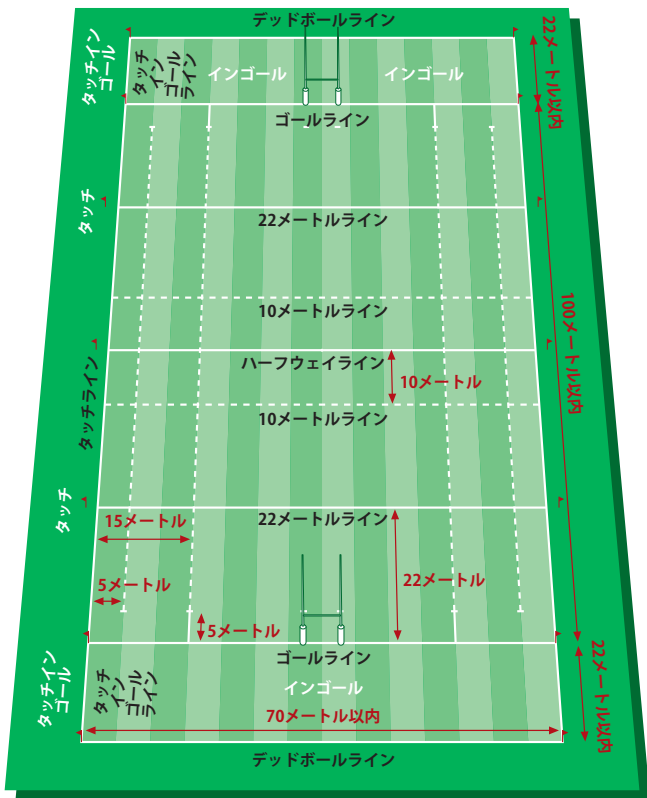


第1条

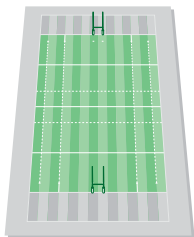
グラウンド



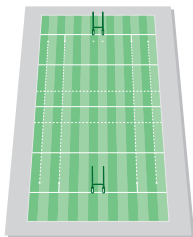
図

第1条

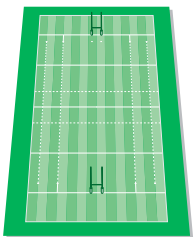
グラウンド



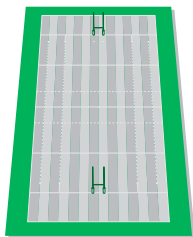
フィールドオブプレー



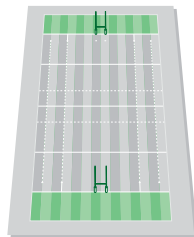
競技区域



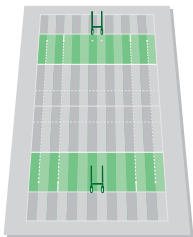
競技場



周辺区域



インゴール



22メートル区域

定義

「**グラウンド The Ground**」とは、図に示された全区域をいう。これには、以下のものが含まれる。

「**フィールドオブプレー The Field-of-Play**」とは、（図に示したように）ゴールラインとタッチラインに囲まれた区域をいう。ただしゴールラインとタッチラインは含まない。

「**競技区域 The Playing Area**」とは、（図に示したように）フィールドオブプレーとインゴールをいう。タッチライン、タッチインゴールライン、およびデッドボールラインは含まない。

「**競技場 The Playing Enclosure**」とは、競技区域と、実際に可能であれば少なくとも5メートルのその周辺区域をいう。

「**インゴール In-goal**」とは、ゴールライン、タッチインゴールラインおよびデッドボールラインに囲まれた区域をいう。ゴールラインはインゴールに含まれるが、デッドボールラインとタッチインゴールラインはインゴールではない。

「**22メートル区域 The 22**」とは、ゴールラインと22メートルラインの間の区域をいう。22メートルラインはこの区域に含まれるが、ゴールラインは含まれない。

「**図 The Plan**」は、図中のすべての字句および数字と共に、規則の一部である。

1.1 競技場の表面

- (a) **必要条件**：表面は常に競技を行うのに安全なものでなければならない。
- (b) **表面の種類**：表面は草でおおわれているものがぞましいが、土、砂、雪、または人工芝でもよい。ただし、雪の場合、雪の下が競技を行うのに安全なものでなければならない。コンクリートやアスファルトのような常時固い表面であってはならない。人工芝の場合には、IRB競技に関する規定第22条に適合したものに限る。

1.2 競技場に必要寸法

- (a) フィールドオブプレーは、長さ100メートルを超えず、幅70メートルを超えない。両インゴールとも、長さ22メートル、幅70メートルを超えない。
- (b) 競技区域の幅および長さは、できるだけ上記寸法に近づける。区画はすべて長方形である。
- (c) ゴールラインとデッドボールラインとの距離は、実際に可能であれば少なくとも10メートル以上とする。

1.3 競技場の線

(a) 実線

デッドボールラインとタッチインゴールライン。両方とも、インゴールではない。

ゴールライン。インゴールに含まれるが、フィールドオブプレーには含まれない。

22メートルライン。ゴールラインと平行に引く。

ハーフウェイライン。ゴールラインと平行に引く。

タッチライン。フィールドオブプレーには含まれない。

(b) 破線

10メートルライン。ハーフウェイラインから、10メートル離れた両側に平行に、一方のタッチラインから他方のタッチラインへ引く。

5メートルライン。タッチラインから5メートル離れ、かつ平行に、一方のゴールライン前5メートル線分と、もう一方のゴールライン前5メートル線分の間に引く。

15メートルライン。タッチラインから15メートル離れ、かつ平行に、一方のゴールライン前5メートル線分と、もう一方のゴールライン前5メートル線分の間に引く。

第1条 グラウンド



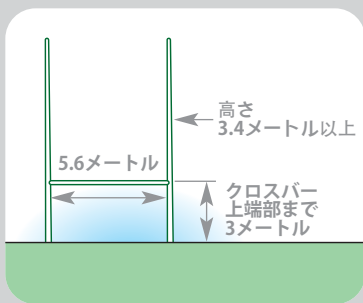
(c) 線分

(i) ゴールラインから5メートルの地点に、平行に6ヶ所（タッチラインから5メートル、15メートルの地点、およびそれぞれのゴールポストの前）、それぞれ1メートルの長さで引く。

(ii) タッチラインから15メートルの地点に、平行に2ヶ所ゴールライン前5メートル線分からゴールラインへ、それぞれ5メートルの長さで引く。

(iii) ハーフウェイラインの中央には、0.5メートルの交差する線を引く。

線はすべて、図に従ってはっきりと引かなければならない。



ゴールポスト

第1条 グラウンド



1.4 ゴールポストとクロスバーの寸法

- (a) ゴールポストの間隔は、5.6メートルである。
- (b) クロスバーは地面から上端部まで高さ3メートルとなるよう、ゴールポストの間に設ける。
- (c) ゴールポストの高さは、地面から3.4メートル以上である。
- (d) ゴールポストにパッドを取り付ける場合、パッドの外側がゴールラインから300mmを超えてはならない。

1.5 フラッグポスト

- (a) フラッグポストは、地面から1.2メートル以上の高さで、総数14本ある。
- (b) 8本のフラッグポストを、タッチインゴールラインとゴールラインの交点、タッチインゴールラインとデッドボールラインの交点に立てなければならない。これら8本は、インゴールには含まれず、競技区域にも含まれない。
- (c) 6本のフラッグポストを、22メートルラインとハーフウェイラインに対向する、タッチラインの外2メートルの、競技場内の地点に立てなければならない。

1.6 グラウンドに関する異議

- (a) いずれのチームもグラウンド、またはその表示について異議ある場合には、試合開始前にレフリーに申し出なければならない。
- (b) レフリーは、その問題を解決しようと努めるが、グラウンドのどの箇所であれ、危険だとみなされる場合には、試合を開始してはならない。